

あすなる

北部地区農村環境改善センター

発行 青森市北部地区
農村環境改善センター
〒038-0054 青森市奥内宇宮田 41-3
TEL 017-754-2244
FAX 017-754-2244

講座レポート

北部市民センターまつり盛大に開催！（11/2）

会場の様子



お楽しみ抽選会には長蛇の列

まつりを裏方で支えるスタッフ

陶芸品、手作り小物を販売

作品展示の様子



力作が勢ぞろい！その素晴らしさに目を奪われます！

芸能発表の様子



11月2日(日)、秋晴れの下、北部市民センターまつりが盛大に開催されました。当日は、陶芸品・手作り小物等の販売、児童館・小学校・中学校、各町会、北部市民センターで活動するサークル等の作品展示が行われ、どのコーナーも昨年以上に大盛況でした。

午後1時からは、恒例の芸能発表。後湯児童館の和太鼓演奏から北中ねぶた囃子まで、ステージと会場が一体となった近年にない市民センターまつりでした。

熱演に会場から大きな拍手と声援が送られていました。



「水産振興センター」の概要

・水産振興センターは、「つくり育てる漁業」を実践するための栽培技術の開発・指導・普及、さらには漁業後継者の育成に努めている。

<主な取組>

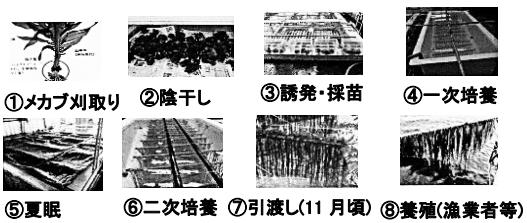
- ・ナマコ種苗やワカメ種苗を作っている。
- ・ホタテガイ養殖に必要な各種調査をしている。

ナマコ種苗の作り方



* 産卵から約3年で漁獲サイズに成長する。

ワカメ種苗の作り方



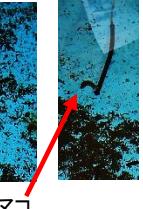
* 種苗引渡しの翌年2~3月頃に収穫される。

奥内にある青森市水産振興センターで開催された講座です。12名の参加者は、柳谷 勝司所長さんの講義に耳を傾けた後に、館内の施設見学を行いました。講義の主な内容は、左記の通りです。

施設見学は、①分析室②採卵・ふ化室③恒温室④第1培養棟⑤第2培養棟⑥船庫の順に行いました。ひときわ参加者の目を引いたのは、第1培養棟で飼育されていた稚ナマコです。すでにナマコの形態をしているものもありました。



第1培養棟で波板を利用して稚ナマコ飼育を行っている



第2培養棟で種苗糸を利用してワカメ飼育を行っている ワカメの飼育状況を調査

水産振興センター見学後に、奥内漁港に行き、漁師の中村さんから、ホタテの成育状況を伺いました。ホタテは高温のためにほとんど死滅していた、とのことでした。



ホヤの説明をした後に、ホヤを調理してくれました。

業務員のコーナー

これまでに、こんな講座が開催されました！

担当 吉田

10/14(火) 脳も心も健康に！簡単パステルシャインアート

講師：パステルシャインアートセラピスト 長谷川 真理子 氏



10名の募集に対し7名の参加でした。
「とっても楽しかった。時間を忘れて熱中できた」という声があがりました。

長谷川先生からは「皆さん、初めてとは思えないほど上手でした。100均でも材料を購入できるため、家に帰ってからでも学んだことを参考に絵を描いてほしい」とのお話がありました。

編集後記

第3号では、学習成果の発表の場となる市民センターまつりの様子を一面で紹介しました。芸能発表をする生き生きとした顔やレベルの高い展示作品等は、これまでの学びが十分に発揮されたものとなっていました。今後も市民の皆様の学習活動等の様子を発信していきたいと思います。

〈取材・編集〉

青森市中央市民センター1F

青森市生涯学習推進員室

TEL 017-734-0164 (内線36)

北部市民センター担当：須藤、横内